



## シリーズ 「私たちの思い」

今井 賢樹 (いまい さかき)

東京電力ホールディングス株式会社  
原子力人材育成センター  
柏崎刈羽原子力発電所グループマネージャー  
平成6年入社

私は、平成6年に入社し、初めての勤務地が福島第一原子力発電所でした。当時の上司、吉田さんは普段とても気さくですが、トラブル対応時には一転、真剣な表情で的確な指示を飛ばしリーダーシップを発揮する方で、強い憧れを抱いたのを今でも鮮明に覚えています。  
あれからおおよそ17年後、私が東京本社に勤務していたときに福島第一原子力発電所の事故が起こり、社内のテレビ会議モニター越しに、入社当時の上司であった吉田さんが所長として陣頭指揮する様子、そして、深刻化していく現場の状況を目の当たりにしました。福島第一の事故で、絶対の安全はなく事故は起こりうるということを知られ、リスクを正しく

理解し、一人ひとりが真摯に向き合うことが私たちの責務であると、改めて強く感じました。  
現在私は、会社にとって何よりの財産である「人財」を大切に育てていきたいという思いから昨年12月に発足した原子力人材育成センターに所属しており、柏崎刈羽原子力発電所の所属の研修管理や講師をしています。組織を束ねるリーダーシップは、人間性に加えて、幅広い知識と確かな技術力が必要です。そのため、資格取得に向けた勉強会や、管理職向けの研修など、発電所のこれからを支えていく若い世代の目標になるような人材育成に力を入れていきます。

# 若い世代の目標となるような 「人財」を育てていく

また、災害防止に向けては、机上のみでなく自ら体験することで、日常業務における危険を予知する力を身につけるべく、危険の潜む現場での作業を想定した体験型の総合訓練施設の建設も進めています。この施設の活用を通じて、「人財」が安全に作業できる能力を養い高めていきたいと考えています。

今年度は発電所に42名の新入社員を迎えました。自分の息子と同じくらいの年齢の彼らに、私たち先輩社員が成長し続ける姿を示すことで、発電所で働くことに誇りを持ってもらいたい。そして安全を最優先に業務に取り組んでほしい。そんな思いで、これからも「人財」育成に取り組んでいきます。



平成29年9月撮影

PR

昨日より今日、今日より明日。私たちは、より高い安全レベルを目指し挑戦を続けます。

シリーズ「私たちの思い」は、WEBでもご覧いただけます。

TEPCO 新潟本社  <http://www.tepcoco.jp/niigata/index-j.html>



東京電力ホールディングス 新潟本社  
025-283-7461  
9:00~17:00 (土日・祝日・年末年始除く)

